

問1 神社で祭られる神の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 菅原道真のように、歴史上実在したのが確かな人物であると、神社では祭神にすることができない。
- イ 神社で祭られている神の中には、インド由来であるような神もいる。
- ウ 天皇の祖神である天照大神は、全ての神社に祭られている。
- エ 神社の神殿に置かれていて「御神体」と呼ばれるものは、どれも神像となっており、神像は仏像と同じように人の姿をしている。
- オ 八幡の神や稲荷の神などは全国的に祭られているが、神社によっては地域ゆかりの神が祭られることもある。

問2 神社の建物・施設の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 伊勢神宮の式年遷宮のように、どの神社も決まった年数ごとに建物を新築することになっている。
- イ 神社から堂や塔がなくなったのは、第二次大戦後に出された神道指令による。
- ウ 伝統的に神社では樹木が重視されてきたが、「鎮守の森」というのはその神社の境内にある林ないしは小さな森のことを指す。
- エ 神体を納めてある神殿と神を拝む拝殿は、一つの建物になっていることもあるが、別々の建物になっている神社もある。
- オ 神社には鳥居があるが、一つの神社には一つの鳥居と決まっている。

問3 神社の神職の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 神社の代表者は、一般企業と同様に「社長」と呼ぶことになっている。
- イ 祭りなどの際に神職が正式に着用する服は、平安貴族の装束に由来したものである。
- ウ 全国の多くの神職は、神社本庁という組織の出す資格を取得している。
- エ 祭りや、車のお祓い、地鎮祭などのときに神職が唱える言葉は「祝詞」と言われるが、これは「しゅくじ」と読む。
- オ 神職の活動は神社の中に限られるため、神職自身がホテルなどの結婚式場におもむいて式を行うことはできない。

問4 明治以降の神道についての適切な説明となっている記述を、次から2つ選びなさい。

- ア 明治政府は官幣社、国幣社という制度をつくり、それぞれに大社、中社、小社の別をもうけたが、伊勢神宮はこれらに含まれず、別格扱いであった。
- イ 明治政府は神道を国教と定め、すべての国民がこれを信仰するように求めて、各家庭に神棚をもうけることを義務づけた。
- ウ 戦前には神道十三派と呼ばれる教派があり、黒住教、天理教、金光教などはここに含まれていた。
- エ 第二次大戦後、信教の自由が原則となり、戦後まもなくから伊勢神宮への参拝者が急増した。
- オ 明治時代に設立された神社本庁は、全国の神社を管理する役をになうこととなった。

問5 ある旅行会社で3つの神社を回るツアーをグループごとに立案することになったが、このうち3つとも創建以来500年以上が経った神社を選んだグループを次から2つ選びなさい。

- ア 三重県の伊勢神宮、島根県の出雲大社、愛知県の熱田神宮を回るツアーを考えたグループ。
- イ 東京都の明治神宮、千葉県香取市の香取神宮、長野県の諏訪大社を回るツアーを考えたグループ。
- ウ 福岡県の太宰府天満宮、兵庫県淡路市の湊川神社、京都府の平安神宮を回るツアーを考えたグループ。
- エ 北海道の北海道神宮、栃木県日光市の日光東照宮、茨城県の鹿島神宮を回るツアーを考えたグループ。
- オ 大分県の宇佐神宮、大阪府の住吉大社、奈良県の春日大社を回るツアーを考えたグループ。

問6 日本仏教に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 中国ではさまざまな経典の説を整理して理解する教学が盛んになり、法華経を中心とする天台宗や、華嚴経を中心とする華嚴宗が生まれたが、これらの宗派は日本にも受け入れられた。
- イ 聖徳太子を信仰対象として、聖徳太子像を祀った太子堂が各地にあるが、親鸞は太子信仰をもっていたことが知られている
- ウ 最澄は大日如来が説いた教えなど密教を中国から伝え、のちに高野山に金剛峯寺を開いた。
- エ 鑑真は苦難の末、奈良時代に中国から日本にやってきた僧で、法華経、維摩経、勝鬘経を日本人に伝えるために『三経義疏』を記した。
- オ 室町時代にはインゲン豆で知られる隠元が宋から禅宗を伝え、これが曹洞宗、臨済宗と並ぶ日本の三大禅宗の一つである黄檗宗となった。

問7 日本仏教の各宗派の開祖に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 日蓮は、『立正安国論』を著し、身延山に久遠寺を開き、日蓮宗の祖となった。
- イ 道元は中国より禅仏教を伝えた。『碧巖録』を著し、能登に永平寺を開いた。
- ウ 奈良時代の僧一遍は、諸国を遊行し念仏を実践した。死に際して自らの著作を燃やしたと伝えられている。
- エ 親鸞は、法然の専修念仏の教えを聞いて念仏の信奉者となった。『教行信証』を著し、京都に本願寺を開いた。
- オ 法然は、中国の僧である善導の書を読んでもっぱら念仏を修めるようになり、『選択本願念仏集』を著し、浄土宗を立てた。

問8 檀家制度についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 檀家制度は鎌倉時代に確立したもので、地域ごとにどの仏教宗派に属するかが決められた。
- イ 檀家制度は実質的には明治以降も続き、現在でも特定の寺院と各家とのつながりは残っている。
- ウ 神社の氏子になった人は、寺の檀家からは除外されてしまう。
- エ 江戸時代の檀家制度のもとでは、人々の属する仏教宗派の寺はそれぞれの家で決まっており、個人が宗旨を自由に変えることはできなかった。
- オ 戦後の信教自由の原則のもとで、この原則に反するものとして、もっとも厳しく批判されたのは檀家制度である。

問9 多くの国宝がある奈良の興福寺には無着・世親立像があるが、その説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 無着と世親は中国人であり、幾度か船の難破を経験したが、ついに日本に来て法相宗の経典を伝え、興福寺の設立に貢献した。
- イ 無着と世親は兄弟であるが、彼らはインドで体系的な教学をつくりあげ、興福寺を大本山とする法相宗では始祖と位置づけられている。
- ウ 無着と世親は平安時代に平重衡によって焼かれた興福寺を再興するために浄財を集めて回った僧侶である。
- エ 無着と世親の打ち立てた中観思想は、唯識思想とともに大乘仏教の中心思想となっている。
- オ 世親の著した書を中国の言葉に翻訳したのは、『西遊記』に登場することでも知られる三蔵法師玄奘である。

問10 近代以降の日本仏教の国際化に関する記述のうち適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 1893年にシカゴで開かれた万国宗教会議には真言宗、天台宗、臨済宗、浄土真宗などの仏教宗派の関係者も参加した。
- イ 19世紀末にアメリカに渡った鈴木大拙は、『大乘起信論』を英訳し、帰国後も仏教を欧米の人に知らせるための活動をおこなった。
- ウ 日本の仏教宗派の寺院は20世紀前半にハワイに浄土真宗の寺が数か寺建てられただけで、国外にはそれ以外にはない。
- エ 日本の仏教宗派は外国人の得度を認めていないので、今日に至るまでどの宗派にも外国人の僧侶はまだいない。
- オ 20世紀末より、アジア各国の仏教者と日本の仏教者の交流がさかんとなり、とくに仏教者が数多く存在するインドとの交流に力を入れる日本の僧侶が増えた。

問11 ガイドブックで日本の祭りについて紹介することになった。適切な説明を次から2つ選びなさい。

- ア「京都の三大祭とされるのは葵祭・祇園祭・時代祭ですが、これらの祭りはいずれも神社と関わっています。」
- イ「仙台などで行われる七夕は、イザナギとイザナミの出会いの伝説に由来するものです。」
- ウ「岸和田のだんじり祭りは、山車を多くの人々が肩で担いで走るところが見どころです。」
- エ「東京の三社祭は、実は浅草寺の祭りなので、御輿には観音様が安置されています。」
- オ「博多の祇園山笠は、もともと疫病よけのために始まったとされます。」

問12 日本のご利益（現世利益）信仰に関する会話のうち適切な内容のものを、次から2つ選びなさい。

- ア「明治神宮にある清正井にはパワーがあるらしいけど、ここには江戸時代から訪問者が絶えないらしいよ。」
- イ「日本にはさまざまなご利益をもった神々がいるようだけど、眼病や歯痛に効くとされる神はいないんじゃないかな。」
- ウ「学業成就で有名な天満宮は、京都の北野や東京の湯島、福岡の太宰府などにあるけど、神さまとして祀られている人物はそれぞれ違うらしいよ。」
- エ「西宮神社は大漁や商売繁盛のご利益があるらしいえびすさんを祀っているけど、ここで毎年1月10日にある十日えびすのお祭りでは福男選びというのがあるんだって。」
- オ「出雲大社のご祭神のオオクニヌシノミコトは、縁結びの神で有名だね。」

問13 日本における葬式・埋葬に関わる記述のうち適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 宗教法人は墓地、納骨堂又は火葬場を経営することができる。
- イ 宗教儀礼を経ずに遺体を死の床から火葬場へと送る直葬と呼ばれる形態が近年注目されるようになっている。
- ウ 現在は日本では土葬が禁じられているので、すべて火葬にしなければならない。
- エ 川や海などに遺灰をまきいわゆる散骨を行うときには、必ず僧侶など宗教家の指導のもとになさなければならない。
- オ 周辺住民の承諾さえ得られるなら、私有地に墓地を新たに作るができる。

問14 霊山と呼ばれるような日本の著名な山と宗教に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 高野山は、弘法大師が丹生明神から土地を譲られたことで開かれたという伝承がある。
- イ 富士登山を積極的に修行に取り入れ、江戸その他、各地に富士塚を作った者を御嶽行者という。
- ウ 修験者によって、熊野の山々に修行のための道が開かれ、これがやがて有名な千日回峰行の場となった。
- エ 英彦山は福岡県と大分県にまたがる山であるが、江戸時代には九州有数の修験道の道場があった。
- オ 出羽三山は月山・羽黒山・湯殿山の総称であるが、いずれの山にも大きな神社があつて、これまで仏教の影響はまったく受けなかった。

問15 現在日本で施行されている宗教法人法に関わる説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 宗教団体は日本国内で活動しようとするなら、必ず宗教法人格を取得しなければならない。
- イ 日本の宗教法人が18万あまりという多くの数になっているのは、個々の神社や寺院、教会などもそれぞれ一つの宗教法人として都道府県知事に認証されることになっているからである。
- ウ 文部科学大臣は宗教法人の管轄には関係していない。
- エ 宗教法人法ができたのは、第二次世界大戦後である。
- オ 信教の自由を保障する憲法により、宗教法人の解散は、たとえ裁判所であってもこれを命じることはできない。

問16 現代日本のキリスト教に関する記述のうち適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 日本基督教団は、複数教派による合同教会であるが、これが成立したのは明治の中ごろである。
- イ 日本のキリスト教人口は、カトリック、プロテスタント、東方正教会(オーソドクス)を合わせても、全人口の1%に満たない。
- ウ 世界遺産の暫定リストに掲載された長崎の教会群のうち、黒島天主堂は日本に現存する最古のキリスト教建築物である。
- エ 東方正教会は幕末にロシアから伝えられ、現在も少数ながら信者が存在し、教会もある。
- オ カトリックや東方正教会の場合、聖職者のことを「牧師」と呼ぶのが一般的である。

問17 日本にはキリスト教系の大学が数多くあるが、それに関する正しい記述を次から2つ選びなさい。

- ア カトリック系の大学としては上智大学、南山大学などがある。
- イ カトリック系の女子大学としては、白百合女子大学、フェリス女学院大学がある。
- ウ プロテスタント系の大学としては、青山学院大学、関西学院大学などがある。
- エ プロテスタント系の女子大学としては、駒沢女子大学、東京女子大学などがある。
- オ 聖公会系の大学としては立教大学と国際基督教大学(ICU)などがある。

問18 道教の神々について適切に書かれているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 泰山府君は孔子を神格化したもので、孔子廟の中にまつられている。
- イ 媽祖とは航海・漁業の女神であり、台湾、香港、マカオなどに媽祖廟がいくつもある。
- ウ 老子は神格化されて寿老人となり、中国では長寿の神として各地にまつられている。
- エ 道教の神の中には歴史的な英雄も含まれており、『三国志』の英雄関羽は、関帝、関帝聖君などという名で、現代でも崇拜の対象になっている。
- オ 閻魔大王は道教の神の中でも、地獄をつかさどる役をになっていて、火焰地獄の王とされる。

問19 現代の中国の宗教事情について適切に述べているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 中国の道教と仏教は、20世紀後半の文化大革命により、各地の寺院や道観が取りつぶされるなど大きな打撃を受けた。
- イ 道教は中国の民族宗教であるので、道教の寺院である道観を管理している道士は、国から公務員的地位を与えられている。
- ウ 中国には中国宗教連盟があり、政府が宗教政策を進めるにあたり助言をしている。
- エ 共産党政権下にある中華人民共和国では宗教を信じることは禁じられている。
- オ 現在は、有名な仏教寺院や道教寺院は観光名所になっている例がある。

問20 韓国と北朝鮮の現代の宗教状況について適切に述べているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 北朝鮮では一応信教の自由が保障されているので、宗教人口は全人口の2割以上を占めるとされている。
- イ 北朝鮮では第二次大戦後、ロシアとの関係が深まるにつれ、ロシア正教の信者が増え、最近では人口の5%程度に達したとされる。
- ウ 韓国では第二次大戦後、キリスト教の信者の割合が急速に増え、人口のおおよそ3割ほどを占めるようになったとされる。
- エ 韓国で最大の仏教宗派は曹溪宗であり、その総本山はソウルにある。
- オ 韓国は今でも儒教が国教であるので、先祖祭祀はどの家庭でも行われる。

問2 1 仏教は大乗仏教と上座仏教に大別されるが、大乗仏教に関する記述として適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 大乗仏教の成立にはチベット仏教が大きな影響を与えている。
- イ 大乗仏教が成立すると、戒律は軽視されるようになり、大乗仏教においては、戒律を守る僧侶は皆無となった。
- ウ 大乗仏教は、ガウタマ・シッダールタ(釈迦)の没後、100年ほど経って原始仏教教団が分裂した際に成立した。
- エ 『般若経』や『華嚴経』、『法華経』は大乗仏教の経典である。
- オ 阿彌陀如来や観音菩薩は大乗仏教の成立後に信仰され始めた仏と菩薩である。

問2 2 インドの宗教についての適切な記述を、次から2つ選びなさい。

- ア ヒンドゥー教で大事にされている教えの一つにアヒンサー(不殺生)がある。
- イ ジャイナ教はインドで形成された宗教であるが、イスラム教の影響を受けたことで、厳しい戒律を定めることとなった。
- ウ インドはヒンドゥー教が国教であるので、国家元首はヒンドゥー教徒でなければならないと定めてある。
- エ インドではとくにバラモン階級に肉食主義者が多いとされている。
- オ 現在でも仏教徒はインドの人口の大半を占めている。

問2 3 互いに隣接するマレーシアとシンガポールから2人の留学生在が日本の大学にやってきた。彼らに話しかけた内容で的確な情報に基づいていると言えるものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「マレーシアとインドネシアに挟まれたシンガポールは、イスラム教徒が最大多数を占める国ですね。」
- イ 「マレーシアは多民族国家ですが、イスラム教徒(ムスリム)が一番多いんですね。」
- ウ 「シンガポールのキリスト教会にはメガ・チャーチがあることで有名ですが、いらしたことはありますか。」
- エ 「マレーシアとシンガポールは隣り合っているから、宗教人口の割合もほぼ同じですよ。」
- オ 「シンガポールにはごく少数の中国系の人がいますが、彼らもたいていイスラム教徒と聞きました。」

問2 4 南アジアや東南アジアの国々の宗教状況の記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア スリランカには早くから仏教が伝わっているため、世界最古の仏教遺跡が存在する。
- イ インドネシアはイスラム教徒が過半数を超える国の中でも、最大のイスラム人口を擁する国である。
- ウ ブータンはかつては仏教国であったが、現在はヒンドゥー教が国教である。
- エ ベトナムの仏教は中国仏教の影響を受けているので、仏教徒の大半が大乗仏教を信奉している。
- オ ブルネイは、カリマンタン島(ボルネオ島)の北部に位置する小さな国であるが、国民の大半はキリスト教徒である。

問2 5 ある旅行会社が若手社員に南アジア、東南アジアへの観光を勧める宣伝文句を自由に考えるように募った。適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 「仏跡を観光するなら、タイ北部のアンコールワットをはずすことはできません。」
- イ 「インド・ブッダガヤを訪ねれば、ブッダやその弟子たちの子孫たちに会って話を聞ける機会があるかもしれません。」
- ウ インドネシア・バリ島に行けば、仮面舞踏をみることができます。お楽しみに。」
- エ 「バングラデシュには南アジア最大の仏教寺院がありますから、じっくり見てください。」
- オ 「ネパールでもヒンドゥー教の祭りがあり、秋にはとくに大きな祭りが楽しめます。」

問26 キリスト教の聖地に関する次の記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア フランス南西部の町ルルドが病気治しの泉のある聖地として知られるようになったのは、19世紀後半のことである。
- イ エルサレムにある聖墳墓教会の中心には、十二使徒の一人であるペテロの墓がある。
- ウ 世界遺産に登録されているサンティアゴ・デ・コンポステーラは、スペインの北西部に位置する。
- エ 正教会の修道院があるアトス山は長らく女人禁制であったが、世界遺産登録後は女性も訪れることができるようになった。
- オ バチカンにキリスト教会が建てられたのは、異邦人伝道を行ない、初代教皇と位置づけられるパウロの殉教した土地という言い伝えがあったからである。

問27 キリスト教会の祈りや儀礼に関する次の記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 十字を描くとき、カトリック教会では額→胸→左肩→右肩、東方正教会では、額→胸→右肩→左肩の順に右手を動かすのが一般的である。
- イ 「アーメン」はヘブライ語で、「栄光あれ」と神を讃える言葉である。
- ウ ロザリオは、カトリック教会の祈りに用いられる複数の珠からなる道具で、通常は首から下げて用いる。
- エ 東方正教会の教会には、イコンと呼ばれる平面画が置かれている。
- オ イエス・キリストの弟子たちが活動していた初期の時代から、マリアは神の母として位置付けられ、教会に訪れた信者はその像に向かって祈っていた。

問28 現在の世界各地のキリスト教会に関する次の記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア アメリカ合衆国におけるキリスト教会は、カトリック教会が多数派を占める。
- イ ラテンアメリカは、歴史的にカトリック教会の影響力が強く、どの国もプロテスタントが人口に占める割合は1%に満たない。
- ウ 中国では、プロテスタント教会、カトリック教会、東方正教会のうち、東方正教会系教会のみが政府から公認されている。
- エ 韓国のキリスト教人口は、カトリック教会とプロテスタント教会を合わせると、仏教人口よりも多い。
- オ 中近東はイスラム圏であるが、なかにはキリスト教人口が人口の1割を超える国もある。

問29 キリスト教会の暦に関する次の記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 1週間は日曜日から始まり、日曜日はイエス・キリストが復活した曜日とされている。
- イ イエス・キリストが死後復活したことを祝うのが復活祭であり、毎年、3月の第1日曜日に行なわれる。
- ウ イエス・キリストの誕生を祝うのがクリスマスで、イエスの弟子たちも12月25日をイエスの誕生日としていた。
- エ カトリック教会やプロテスタント教会はグレゴリウス暦を用いているが、東方正教会はユリウス暦あるいは修正ユリウス暦を使う。
- オ カトリック教会では11月1日を諸聖人の日(万聖節)としているが、これは天国で聖なる存在となった先祖の霊を慰める日である。

問30 キリスト教は大きく分けると、カトリック教会、東方正教会、プロテスタント教会となるが、これらについての適切な記述を次から2つ選びなさい。

- ア カトリック教会はコンクラーベで選ばれたローマ教皇(法王)が世界のすべての教会を統括する。
- イ 各地のカトリック教会のミサをとり行うのは司教であるが、司教には男性司教と女性司教がいる。
- ウ 東方正教会は東ヨーロッパにのみ存在し、その他の地域に教会は存在しない。
- エ プロテスタント教会には長老派、会衆派、監督派、ルター派、メソジストなど多くの教派がある。
- オ プロテスタント教会には、十字架上のイエスや幼子イエスを抱いたマリア像などがあるのが普通である。

問3 1 イスラム教に関する説明として適切な内容を、次から2つ選びなさい。

- ア 「イスラム」とは、アラビア語で「正しい道」という意味である。
- イ ムハンマドは、神の啓示を受けて預言者になったが、それ以前はメッカの近くで遊牧を営んでいた。
- ウ 礼拝のとき、ムスリムは世界のどこにいても、メッカの方角を向いて礼拝をおこなう。
- エ 「コーラン(クルアーン)」は、アラビア語で「本」あるいは「聖なる書」という意味である。
- オ 金曜日は集団礼拝の日とされているので、モスクがある地域では、多くのムスリムが昼ごろモスクに集まってきて礼拝を行う。

問3 2 イスラム教は大別するとスンナ派とシーア派に分かれるが、これについて適切な説明を次から2つ選びなさい。

- ア 世界的にはスンナ派が多数派を占めており、シーア派の割合は、イスラム教徒全体のおおよそ3分の1程度である。
- イ スンナ派であれ、シーア派であれ、六信五行は守っており、その内容はほとんど同じである。
- ウ スンナ派とシーア派が分裂したのは、神の予定は絶対的なものかどうかに関する教義論争に起因する。
- エ カルバラーは現在はイラクにある町だが、預言者ムハンマドの孫にあたるフサインが殺害された場所で、シーア派の聖地の一つとなっている。
- オ イラン・イスラム革命を起こしたホメイニはスンナ派に属するイマームであった。

問3 3 イスラム教にはスーフィズムと呼ばれる神秘主義があるが、これについて適切な説明を次から2つ選びなさい。

- ア スーフィズムが見られる地域の一部では、聖者廟が崇拝の対象となっている。
- イ スーフィズムは、トルコやエジプトなど、とりわけシーア派が多い地域に偏っている。
- ウ スーフィーと呼ばれる実践者は、原則として、一生涯、禁欲を貫き、独身を守ることが義務づけられる。
- エ スーフィズムの中にはスーフィーダンスと呼ばれる旋回舞踊を行うところがある。
- オ スーフィズムが教団を形成した例はない。

問3 4 イスラム教の教えに関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア コーランにはマリアやイエスなどキリスト教に関わるような人物の話は一切出てこない。
- イ ユダヤ教では神の名をみだりに唱えてはならないが、イスラム教ではアッラーの名は繰り返し唱えるのがよいとされる。
- ウ イスラム教で預言者とされているのは、ムハンマドだけである。
- エ イスラム教は偶像崇拝禁止であるので、天使や悪魔という存在を認めていない。
- オ イスラム教では刑罰も定められており、国によっては窃盗犯に対しても身体刑を実施しているところがある。

問3 5 イスラム教の儀礼や祭に関する適切な説明を、次から2つ選びなさい。

- ア 旅行中のイスラム教徒は、モスクが近くにない場合、駅や道端で礼拝をすることは珍しくない。
- イ 巡礼月と定められているのは第12月であるが、それ以外の月にメッカに巡礼をしても、五行の一つの「ハッジ」をなしたと認められる。
- ウ ラマダーン月の断食期間には日没後に夕食をとるが、そのときは静かに食をとるべきで、食を楽しむような態度は慎むべきとされている。
- エ ラマダーン月の断食は日の出に始まり、日没で終わるが、開始と終了の時刻は国ごとにそれぞれ決まっている。
- オ イスラム教が始まったごく最初の時期には、ムハンマドと彼に従う者たちはエルサレムに向かって礼拝をしていた。

問36 日本とイスラム教との関係について適切に記述したものを、次から2つ選びなさい。

- ア かつてイスラム教は回教と呼ばれていたが、それは明治時代だけのことである。
- イ すでに戦前に日本人でイスラム教徒になった人がいる。
- ウ 戦前の日本で、イスラム教に関心をもって研究をした人はいない。
- エ 日本社会がイスラム教に注意を向けるようになった一つの大きなきっかけは、1970年代前半の石油ショックだとされている。
- オ 現在のところ、イスラム教徒の子どもたちが日本の小学校に通うというような例はまだ生じていない。

問37 現在の日本に暮らす外国出身者の宗教について適切に記述したものを、次から2つ選びなさい。

- ア ブラジルやペルーなど南米から来日した人たちのなかでは、カトリック信者が多数派である。
- イ マレーシアからやってくるマレー系の人たちの大半は仏教徒である。
- ウ 韓国から近年に来日したキリスト教徒のなかには、日本でのキリスト教布教を目的とする者もいる。
- エ 日本人男性と結婚したフィリピンの女性たちの多くはもともと仏教徒であるので、家族や地域の宗教文化に溶け込みやすい。
- オ イスラム教徒の数は日本ではまだ少なく、祈りの場所であるモスクは東京や神戸など、限られた大都市圏にしかない。

問38 現代インドにみられる宗教について適切に説明したものを、次から2つ選びなさい。

- ア ジャイナ教は殺生を厳しく禁じており、ジャイナ教の僧侶は虫などを吸い込まないようにと口にマスクをつけている。
- イ ヒンドゥー教は多神教であるが、シヴァ神を崇拝する信者たちは他の神を拝まない。
- ウ かつてイスラム教がインド全体に広まった時代があるが、今はインドにはイスラム教徒はほとんどいない。
- エ シク教（シーク教）はヒンドゥー教とイスラム教の両方の影響が見られる宗教であるが、ターバン姿がシク教徒の男性の特徴的なものとして知られている。
- オ 仏教は今でもインドの人口の1割程度を占め、とくにバラモン階級の人が多く信じている。

問39 ユダヤ教徒にはヘブライ語聖書（旧約聖書）に記されたような厳しい食の戒律を守る人たちがいる。これに関して適切に説明してあるものを次から2つ選びなさい。

- ア 生のものは食べてはいけないので、寿司は食べない。
- イ 野菜は食べていいが、必ず火をとおしてから食べなければならない。
- ウ 血を食べることを禁じられているので、血のしたたるようなビフテキを食べるようなことはしない。
- エ エビや貝などについてはとくに規定がないので食べることができる。
- オ 牛は蹄が分かれており、また反芻する動物であるので、牛肉は食用にしていいとされる。

問40 ラテンアメリカの宗教について適切に記述したものを、次から2つ選びなさい。

- ア アメリカ合衆国に近いカリブ海の国々は、いずれもプロテスタント教会が多数派を占める。
- イ ラテンアメリカでは全体としてカトリック信者がもっとも多い。これは16世紀以降、この地でスペイン、ポルトガル両国による植民地化が進んだ頃、カトリックの修道会が競うように宣教活動を行ったからである。
- ウ ブラジルには100万人を超える日系人が住んでいるが、それに関係して日本の教団もいくつか進出している。
- エ 中米のメキシコではカトリックが主流であったが、近年ではプロテスタントが増え、半々くらいになっている。
- オ 20世紀後半にはラテンアメリカに「解放の神学」が広まったが、これはプロテスタントの牧師たちが中心になって繰り広げたものであった。

問4 1 日本では19世紀半ばから20世紀にかけて新しい教団が数多く設立されたが、これらに関する研究においてほぼ了解されていることを次から2つ選びなさい。

- ア 新しい教団への入信動機として、貧困からの脱却、病氣治し、人間関係の改善などがあげられてきたが、このうち病氣治しを契機とする入信は戦後はほとんどみられなくなったとされる。
- イ 入信した信者自らが勧誘者となって活動するというやり方が、信者が急速に増加する教団の場合にはよくみられる。
- ウ 新しい教団の創始者はほとんど男性であり、布教を行うのも大半が男性である。
- エ 新しい教団の信者数が大きく増えるのは、つねに創始者が生きている間である。
- オ 新しい教団から多くの分派が生じる例がいくつか見いだされているが、ときに分派した教団がもとの教団より信者数が多くなることもある。

問4 2 日本で1970年代以降に注目されるようになった新しい教団について、適切な記述を次から2つ選びなさい。

- ア 高山市に本拠を置く世界真光文明教団は、戦前から続く崇教真光から分派独立したものである。
- イ 真如苑は真言宗と深い関わりがあり、創始者は比叡山延暦寺から僧階を受けている。
- ウ 幸福の科学はいくつも映画を作成しているが、それらは全国の封切り館で上映された。
- エ 世界救世教から分かれた神慈秀明会は滋賀県の山中に本部を置き、その近接地に大きな美術館を設立した。
- オ 阿含宗は道教の影響を強く受けており、毎年12月には京都で「星祭り」と呼ばれる大がかりな儀礼をおこなう。

問4 3 結婚式についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 神前結婚式で行われる三三九度は、三献の儀とも呼ばれ、男性3回、女性3回、最後に再び男性が9回酒を酌み交わすものである。
- イ カトリックの秘跡にあたるのが、ロシア正教会では機密と呼ばれるものであり、結婚式も機密の1つに数えられている。
- ウ フランスでは18世紀末の革命以降、教会で結婚式を挙げたカップルでも民事婚(あるいは市民婚)を経ない場合は法的には婚姻関係が認められなくなり、現在でもその制度が続いている。
- エ 仏前結婚式の歴史は古く、ゴータマ・ブッダが弟子たちの結婚を祝って頭上に花を散らせたのが始まりとされている。
- オ 神前結婚式の歴史は意外と新しく、昭和天皇が皇太子時代に明治神宮で行った結婚式がきっかけとなって、国民的なブームとなったとされている。

問4 4 宗教と倫理の関係について適切な説明となっているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 仏教において、在家信者が守るべきとされている五戒は、不殺生戒・不偷盗戒・不邪淫戒・不妄語戒・不飲酒戒である。
- イ カルヴァンは予定説を説いたが、これは日常生活において計画をきちんと守ることの重要性を説いた教えである。
- ウ シャリーア(イスラム法)には、宗教的行動に関する規範と、日常生活・社会生活に関する規範がある。
- エ 「父子の親、君臣の義、夫婦の別、長幼の序、朋友の信」の五倫と、「仁・義・礼・智・信」の五常は、老荘思想の長い伝統のなかで説かれてきた徳目である。
- オ カトリック教会の伝統において、教会が定めた法はカノン法といわれるが、ここに定められた秘蹟は洗礼と・聖餐の2つである。

問4 5 宗教と倫理との関わりに関する記述のうち、適切な内容のものを次から2つ選びなさい。

- ア キリスト教では隣人愛について説いている。また他者への思いやりを大事にする。これらをアガペーという。
- イ 仏教では慈悲を説くが、自分を犠牲にしてまで他人のために尽くせという考えはみられない。
- ウ 儒教では人間関係を重視するが、その1つに年上の人間を敬うというものがある。
- エ ヒンドゥー教はカースト制度と深く結びついており、この世で善い行ないをなすことが、再生したのち高いカーストに生まれることにつながると考えている。
- オ イスラム教では富める者は貧しい者に施しをする喜捨の義務があり、非常に豊かな者であると、収入の半分を施しとして貧しい者に与えるのが通例である。

問46 20世紀後半には宗教間対話がさかんになったが、これに関して適切な説明を次から2つ選びなさい。

- ア 1980年代には教皇ヨハネ・パウロ2世の呼びかけで「世界平和の祈りの集い」がアッジで開催された。
- イ 1980年代には比叡山に世界の諸宗教の関係者が集まり、世界平和実現の為に対話と祈りを行う「世界宗教サミット」が開催され、以後恒例となった。
- ウ 宗教間対話ではもっぱらキリスト教関係者が中心になって行われており、イスラム教の関係者などは関心を示していない。
- エ 宗教間対話に日本の宗教家が関心を示したのは21世紀になってからである。
- オ 宗教間対話に加わっている日本の宗教は神社神道や仏教宗派だけであり、近代以降にできた新しい教団は関心を示していない。

問47 宗教映画のDVDを観た二人が感想を述べ合っている。宗教文化について適切に理解していると思われるものを次から2つ選びなさい。

- ア 『ベン・ハー』という映画ではローマ帝国に支配されたイスラエルの民が描かれているけど、イエス・キリストが出てきた。だからあれは1世紀後半の時代を描いた映画だね。」
- イ 「モーセが登場する『十戒』という映画を観たけど、十戒は旧約聖書の中に出てくる話だね。」
- ウ 『ザ・メッセージ』という映画は、ムハンマドを描いているけど、とうとう彼の姿は画面に登場しなかった。偶像崇拜禁止が関係しているんだろうね。」
- エ 『リトル・ブッダ』という映画には、ブッダの生涯も描かれているけど、ブッダは結婚していたんだね。だから日本のお坊さんもそうだけど、世界的には僧侶が結婚するのは別にめずらしいことじゃないんだ。」
- オ 「チャールズ・ディケンズの小説をもとにした『クリスマス・キャロル』という映画をも観たけど、クリスマスというのはイギリスで始まった風習みたいだね。」

問48 19世紀には世界に新しい教団が形成されている。それらについての適切な記述を次から2つ選びなさい。

- ア 19世紀にイギリスで形成された救世軍は、社会福祉活動に力を入れており、日本では社会鍋の運動で知られている。
- イ 19世紀にアメリカで形成されたエホバの証人は、ものみの塔とも呼ばれるが、兵役や輸血を拒否することで知られている。
- ウ 19世紀にフランスで形成されたモルモン教は、正式には末日聖徒イエス・キリスト教会といい、近く終末が訪れるということを強調している。
- エ 19世紀にアメリカで形成されたキリスト教科学(クリスチャンサイエンス)は、ユタ州のソルトレークに本部があり禁酒禁煙で知られている。
- オ 19世紀にインドで形成されたバハイ教は、ヒンドゥー教の影響を強く受けており、牛肉を食べないことで知られている。

問49 各宗教の死や死後の世界についての教えに関して、適切な記述を次から2つ選びなさい。

- ア キリスト教やイスラム教では、人間は被造物であるが、行いによっては死後神となれる。
- イ インドの輪廻思想では、この世で人間であるものも、その行為によって次には動物に生まれることもありうる。
- ウ 仏教の解脱の考えでは、悟りを開いた人間はただちに天国に行ける。
- エ 道教には不老不死を理想とする考えがあるが、これを達成するためには苦行を重ねることが求められる。
- オ イスラム教にも終末という観念があり、終末が来るとすべての人はアッラーによって裁かれるとされている。

問50 宗教を研究する分野はいくつかあるが、適切に説明したものを次から2つ選びなさい。

- ア 宗教はどのようにして始まったのかといった宗教起源論の研究は、主に宗教民俗学の分野でなされてきた。
- イ 社会の変化が宗教の展開や新しい宗教の形成にどのような影響を及ぼすのかという研究は、主に宗教社会学の分野でなされてきた。
- ウ 近代化が進むことで人々の宗教に対する意識がどう変わったかという問題は、主に宗教民族学で扱われてきた。
- エ 文字がないような社会ではどのような宗教生活がなされているかといった問題は、主に宗教心理学で扱われてきた。
- オ 宗教が存在する理由や宗教の本質といった問題を、思索を深めることで研究するやり方は、主に宗教哲学の分野でなされてきた。